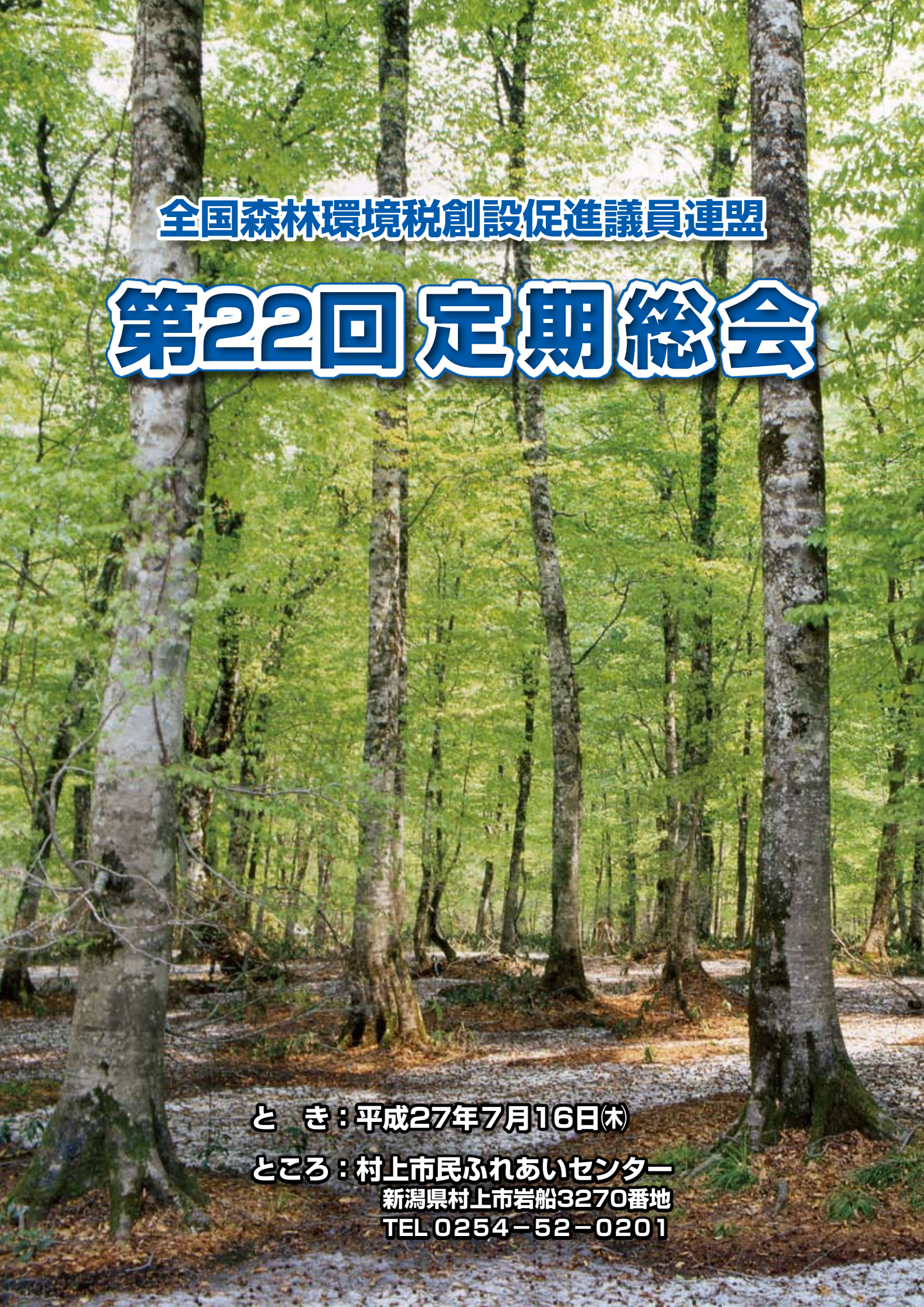


A photograph of a forest with tall, slender trees and a dense canopy of green leaves. The ground is covered with fallen leaves and a gravel path.

全国森林環境税創設促進議員連盟

第22回 定期総会

と き：平成27年7月16日(木)

ところ：村上市民ふれあいセンター
新潟県村上市岩船3270番地
TEL 0254-52-0201

第 2 2 回定期総会プログラム

- 1 開会のあいさつ 会 長 板 垣 一 徳（新潟県村上市議会議員）
- 2 歓迎のあいさつ 村上市長 高 橋 邦 芳 様
- 3 感謝状贈呈 前全国森林環境税創設促進議員連盟副会長
前北海道美瑛町議会議員 沼 田 成 功 様
前全国森林環境税創設促進議員連盟副会長
長野県大桑村議会議員 下 起 幸 一 様
- 4 来賓祝辞
- 5 議長選出
- 6 議 事
議案第 1 号 平成26年度全国森林環境税創設促進議員連盟事業経過報告
議案第 2 号 平成26年度全国森林環境税創設促進議員連盟決算報告
議案第 3 号 平成27年度全国森林環境税創設促進議員連盟事業計画(案)
議案第 4 号 平成27年度全国森林環境税創設促進議員連盟予算(案)
- 7 大会宣言
＜ 休 憩 ＞
- 8 記念講演
演 題 「森林の役割と地方創生について」（仮）
講 師 地方創生担当大臣 石 破 茂 氏（予定）
- 9 研修・意見交換会
演 題 「地方の地球温暖化対策のための財源確保について」
講 師 総務省自治税務局都道府県税課長 稲 岡 伸 哉 氏
- 10 次期総会開催地からのあいさつ
- 11 閉会のあいさつ 副会長 牧 田 武 文（鳥取県三朝町議会）

平成 26 年度全国森林環境税創設促進議員連盟事業経過報告

I 会議関係

4 月 17 日 促進連盟・議員連盟合同正副会長会議

(東京都「全国町村会館」において正副会長 7 人、事務局 4 人)

行政説明 「平成 27 年度税制改正における「地球温暖化対策のための地方の財源確保」
に向けた取組みについて」

総務省自治税務局都道府県税課課長補佐 鈴木健一 氏

議事

- (1)意見書(案)について
- (2)平成 26 年度全国森林環境税創設促進連盟定期総会等について
- (3)会議後の要請活動について

《会議概要》

促進連盟辻会長、議員連盟板垣会長のあいさつの後、総務省自治税務局都道府県税課から「平成 27 年度税制改正における「地球温暖化対策のための地方の財源確保」に向けた取組みについて」行政説明があった。

5 月 26 日 正副会長会議

(東京都「全国町村会館」において、正副会長 8 人、事務局(随行含む) 8 人出席))

協議題

- (1)第 21 回定期総会の日程・会場等について
- (2)総会プログラムについて
- (3)平成 25 年度事業経過報告及び平成 25 年度決算報告
- (4)平成 26 年度事業計画及び平成 26 年度予算
- (5)宣言文について
- (6)総会実施要領について
- (7)平成 27 年度第 22 回定期総会の開催地について
- (8)全国森林環境税創設促進議員連盟規約の一部を改正する規約制定について
- (9)役員の改選について
- (10)役員会(ブロック別役員会)の協議題について
- (11)全国森林環境税の創設に関する意見(案)について
- (12)全国森林環境税創設のための衆参両院関係国会議員への直接要望について

《会議概要》

板垣会長のあいさつの後、議長(会長)の進行により議事に入り、協議題(1)から(6)及び(8)から(12)について事務局から説明があり原案のとおり了承された。

協議題（７）の平成 27 年度第 22 回定期総会の開催地は定期総会前の役員会で決定することとした。

7 月 17 日 役員会(理事会)

（大分県日田市「日田市民文化会館パトリア日田」において、会長ほか 35 人出席）

●ブロック会議

- ・「骨太の方針 2014」に伴う今後の要請活動について
- ・加入促進活動等について

●役員会

第 21 回定期総会提出議案について

議事

議案第 1 号 平成 25 年度全国森林環境税創設促進議員連盟 事業経過報告

議案第 2 号 平成 25 年度全国森林環境税創設促進議員連盟決算報告(会計監査報告)

議案第 3 号 平成 26 年度全国森林環境税創設促進議員連盟 事業計画

議案第 4 号 平成 26 年度全国森林環境税創設促進議員連盟 予算

議案第 5 号 全国森林環境税創設促進議員連盟規約の一部を改正する規約制定について

議案第 6 号 役員の改選

- ・大会宣言について
- ・次期開催地の選定について
- ・連盟への加入・脱退について
- ・要請活動について

《会議概要》

板垣会長あいさつの後、各ブロックに分かれてブロック会議を行った。その後、定期総会提出議案について事務局より説明があり、第 1 号から第 6 号議案はいずれも原案のとおり提出することで了承された。次に、大会宣言について原案を了承したのに続き、次期総会開催地を新潟県村上市で開催することに決定し閉会した。

7 月 17 日 第 21 回定期総会

（大分県日田市「日田市民文化会館パトリア日田」において 296 人出席）

議事

議案第 1 号 平成 25 年度全国森林環境税創設促進議員連盟 事業経過報告

議案第 2 号 平成 25 年度全国森林環境税創設促進議員連盟決算報告(会計監査報告)

議案第 3 号 平成 26 年度全国森林環境税創設促進議員連盟 事業計画

議案第 4 号 平成 26 年度全国森林環境税創設促進議員連盟 予算

議案第 5 号 全国森林環境税創設促進議員連盟規約の一部を改正する規約制定について

議案第 6 号 役員の改選

- ・大会宣言

- ・記念講演 演題 「山村の存在が問われる時代」

講師 九州大学大学院農学研究院・教授

佐藤宣子 氏

- ・次期開催地からのあいさつ

《会議概要》

板垣会長から開会のあいさつの後、日田市長原田啓介様より歓迎のあいさつを頂戴し、続いて大分県副知事太田豊彦様、衆議院議員衛藤征士郎様、参議院議員大島九州男様、森林・林業活性化促進大分県議会議員連盟会長酒井喜親様、全国町村議会議長会会長代理宮崎県町村議会議長会会長那須清様、全国森林組合連合会代表理事会長代理常務理事平之山俊作様、全国森林環境税創設促進連盟会長辻一幸様から祝辞を頂戴し、その後来賓紹介と祝電を披露した。

次に、来賓退席の後、大分県竹田市議会議長中村憲史様を会長が議長に指名して議事に入り、平成25年度事業経過報告及び決算報告について事務局から説明があり、伊藤監事から監査報告が行われ、質疑に入ったが、質疑なく原案のとおり承認された。次に、平成26年度事業計画及び予算について事務局から説明があり、質疑なく原案のとおり承認された。次に、規約の一部を改正する規約制定について事務局から説明があり原案のとおり承認された。次に、役員の改選について事務局から説明があり、質疑なく原案のとおり承認された。次に、福岡県八女市議会議長川口誠二様より大会宣言の朗読があり、満場一致で採択された。

休憩後、九州大学大学院農学研究院・教授佐藤宣子様より「山村の存在が問われる時代」と題して記念講演が行われた。

次に、議員連盟会長である新潟県村上市議会議長板垣一徳様より次期定期総会開催地からのあいさつがあり、最後に今井副会長(高知県大豊町議会議員)より閉会のあいさつの後、全日程を終了した。

交流レセプション (大分県日田市「マリエールオークパイン日田」において183人出席)

10月22日 促進連盟・議員連盟合同正副会長会議

(東京都「全国町村会館」において正副会長6人、事務局2人)

行政説明

「地方の地球温暖化対策のための財源確保」をめぐる今後の議論

総務省自治税務局都道府県税課長 稲岡伸哉 氏

議事

- (1)平成27年度税制改正に向けたこれまでの活動
- (2)今後の活動方針(案)
- (3)会議後の要請活動について

《会議概要》

両連盟の会長あいさつの後、総務省自治税務局都道府県税課長稲岡伸哉氏から「地方の地球温暖化対策の財源確保」をめぐる今後の議論について行政説明を受けた。

その後、議事として提案された3件についてはすべて了承された。

11月10日 正副会長会議

(東京都「ホテルルポール麹町」において、正副会長8人、事務局(随行含む)9人、促進連盟5人)

協議題

- (1)第22回定期総会日程、会場等について
- (2)平成27年度の会費について
- (3)国会議員との懇談会について
- (4)衆参両院国会議員との懇談会について
- (5)その他

《会議概要》

板垣会長のあいさつの後、事務局から10月までの事業報告があり、要望内容の「全国森林環境税の創設に関する意見」について説明の後に協議に入った。協議題については、(1)から(5)まで事務局から説明があり、すべて了承された。

II 活動状況

4月9日 幹事会・会計監査 (新潟県村上市役所)

- ・平成25年度会計監査
- ・平成25年度事業報告及び決算並びに26年度の事業計画及び予算

4月18日 総務省・林野庁へ面会 (東京都「林野庁、総務省」板垣会長、大滝幹事長)

5月19日 全国森林環境税創設促進連盟・議員連盟両会長による林野庁要望 (東京都「林野庁」板垣会長)

5月27日 全国森林環境税創設促進連盟理事会・総会・要請活動 (東京都「全国町村会館」正副会長、事務局)

8月29日 全国森林環境税創設促進連盟・議員連盟両会長会議 (東京都「全国町村会館」板垣会長)

10月2日 全国森林環境税創設促進連盟・議員連盟両会長による総務省要望 (東京都「総務省」板垣会長)

10月30日 自由民主党農林部会 (東京都「自由民主党本部」板垣会長) ・全国森林環境税創設促進連盟・議員連盟両会長から発言

11月7日～概ね1ヶ月 会員市町村議会により「全国森林環境税の創設に関する意見」を地元選出国會議員に要請

11 月 11 日 衆参両院国会議員に対する要請活動

(東京都「衆参両院議員会館」正副会長、事務局)

- ・衆参両院全国国会議員に「全国森林環境税の創設に関する意見」について、促進連盟の協力を得て直接要望を行った。

12 月 19 日 全国森林環境税創設促進連盟・議員連盟両正副会長による要請活動

(東京都「衆参両院議員会館」板垣会長出席)

12 月 24 日 第 21 回定期総会記録集送付

1 月 30 日 全国森林環境税創設促進連盟・議員連盟両正副会長による要請活動

(東京都「衆参両院議員会館」板垣会長出席)

2 月 5 日 全国森林環境税創設促進連盟・議員連盟両正副会長及び熊本県理事による要請活動

(東京都「衆参両院議員会館」板垣会長出席)

2 月 20 日 全国森林環境税創設促進連盟臨時正副会長会議及び要請活動

(東京都「全国町村会館」板垣会長出席)

平成26年度全国森林環境税創設促進議員連盟決算報告

1 歳入

(単位：円)

項 目	当初予算額	補 正 額	予算現額	収入済額	収入未済額	内 訳
会 費	6,540,000	0	6,540,000	6,540,000	0	・ 327市町村議会×20,000円
助 成 金	700,000	0	700,000	1,327,580	0	・ 促進連盟助成金
繰 越 金	3,921,341	0	3,921,341	3,921,341	0	・ 前年度繰越金
諸 収 入	659	0	659	30,645	0	・ 預金利子
合 計	11,162,000	0	11,162,000	11,819,566	0	

2 歳出

(単位：円)

項 目	当初予算額	補 正 額 予備費支出	予算現額	支出済額	不 用 額	内 訳
総 会 費	3,300,000	0	3,300,000	2,754,174	545,826	・ 会場借上・資料印刷・芸能謝礼 ・ 記録集作成・欠席会員資料郵送料
会 議 費	2,000,000	0	2,000,000	1,998,199	1,801	・ 正副会長会議旅費・会場費 ・ 監査会旅費
陳 情 費	1,800,000	128,341	1,928,341	1,928,341	0	・ 要望会前正副会長会議会場借上料 ・ 要望会旅費
組 織 拡 大 費	850,000	0	850,000	825,920	24,080	・ 正副会長、理事活動費
人 件 費	700,000	0	700,000	0	700,000	
旅 費	400,000	0	400,000	112,200	287,800	・ 会議出席旅費他
通 信 費	500,000	0	500,000	241,641	258,359	・ 電話料・郵便料・宅配料
事 務 費	400,000	0	400,000	96,577	303,423	・ 消耗品費
予 備 費	1,212,000	△ 128,341	1,083,659	0	1,083,659	
合 計	11,162,000	0	11,162,000	7,957,052	3,204,948	

歳入合計 11,819,566 円

歳出合計 7,957,052 円

差引残金 3,862,514 円 次年度へ繰越

平成27年7月16日 提出

平成27年7月 日

全国森林環境税創設促進議員連盟

会 長 板 垣 一 徳

会 計 監 査 報 告 書

平成26年度全国森林環境税創設促進議員連盟の歳入歳出決算状況について、その書類及び諸帳簿等を監査したところ、収支とも正確であり、かつ適正であることを認めたので報告します。

平成27年4月8日

監 事

近 良 平



監 事

伊 藤 重 廣



平成27年度全国森林環境税創設促進議員連盟事業計画(案)

1 基本方針

近年、森林のもつ、地球温暖化の防止や国土の保全、水資源の涵養、土砂災害防止、生物多様性保全、自然環境の保持など「森林の公益的機能」に対する国民の関心・期待は大きなものとなっている。地球温暖化防止のための温室効果ガスの削減は、我が国のみならず地球規模の重要な喫緊の課題となっている。

しかしながら、木材価格の暴落・低迷や林業従事者の高齢化・後継者不足など、林業を取り巻く環境は、依然として厳しい情勢にあり、加えて、山村では著しく進行する過疎化・少子高齢化に歯止めがかからない状況にあり、その結果、山村地域の市町村は、森林の整備・保全や担い手の確保・定住対策、森林循環資源の有効利用促進等、森林・林業及びこれらを支える山村の活性化に懸命に取り組んでいるが、危機的な市町村財政の状況から、恒久的・安定的な財源は大幅に不足している。

このような中において、自由民主党及び公明党の『平成27年度税制改正大綱』において、「森林吸収源対策及び地方の地球温暖化対策に関する財源の確保について、財政面での対応、森林整備等に要する費用を国民全体で負担する措置等、新たな仕組みの導入に関し、森林整備等に係る受益と負担の關係に配意しつつ、COP21に向けた2020年以降の温室効果ガス削減目標設定までに具体的な姿について結論を得る。」として、本連盟が平成27年度において実現を求めた「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保」、このための「石油石炭税の税率の特例措置による税収の一定割合を市町村の森林面積に応じて譲与する仕組みの創設」についての実現には至らなかったところである。

このことを踏まえ、本議員連盟は、森林の公益的機能を持続的に発揮させるための森林・林業・山村対策の抜本的な強化をはかるため、二酸化炭素排出源を課税対象とする新たな税財源として「全国森林環境税」を創設し、国民的支援の仕組みづくりの構築を目指し、「石油石炭税の税率の特例措置」においては、二酸化炭素吸収源として最も重要な機能を有する森林の整備・保全等を市町村が推進するために必要な地方財源を確保するため、その税収の一定割合を市町村の森林面積に応じて譲与する仕組みの構築を導入する税財源制度の創設を要請するとともに、「財政面での対応」として、特に森林の荒廃が進む条件不利地域等において、森林所有者の実質的な負担を求めない措置を講ずるよう、全国の首長で組織されている促進連盟（全国森林環境税創設促進連盟）との一層の連携強化を図りながら、関係機関に強力に要請を行うこととして次の事業を行う。

2 事業の概要

(1) 活動

- ① 政府をはじめ国会議員や各党都道府県連に対する要望活動
- ② 川上から川下へ国民の理解を得るための活動
- ③ 関係6団体への協力要請活動
- ④ 都道府県未加入市町村議会に対する加入促進・組織拡大運動
- ⑤ 林業関係団体及び経済関係団体等との連携
- ⑥ その他目的達成のために必要な事業

(2) 会議

- ① 定期総会及び正副会長会議、役員会（理事会・ブロック会議）等の開催

平成27年度全国森林環境税創設促進議員連盟予算（案）

1 歳入

（単位：円）

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	内 訳
会 費	6,680,000	6,540,000	140,000	・334市町村議会×20,000円
助 成 金	700,000	700,000	0	・助成金
繰 越 金	3,862,514	3,921,341	△ 58,827	・前年度繰越金
諸 収 入	486	659	△ 173	・預金利子
合 計	11,243,000	11,162,000	81,000	

2 歳出

（単位：円）

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	内 訳
総 会 費	3,300,000	3,300,000	0	・総会会場借上料・看板等製作代 ・資料印刷・講師謝金・郷土芸能謝礼 ・記録集印刷・資料郵送料
会 議 費	2,000,000	2,000,000	0	・フォーラム会場借上料 ・合同正副会長会議旅費 ・正副会長会議旅費、会場借上料 ・監査会旅費
陳 情 費	2,200,000	1,800,000	400,000	・正副会長要望会旅費、会場借上料 ・要望書作成
組 織 拡 大 費	850,000	850,000	0	・正副会長、理事活動費
人 件 費	700,000	700,000	0	・事務局補助職員賃金
旅 費	400,000	400,000	0	・促進連盟会議等出席旅費
通 信 費	400,000	500,000	△ 100,000	・電話使用料・郵便料・宅配料
事 務 費	300,000	400,000	△ 100,000	・消耗品費
予 備 費	1,093,000	1,212,000	△ 119,000	
合 計	11,243,000	11,162,000	81,000	

歳入合計 11,243,000 円

歳出合計 11,243,000 円

差引残金 0 円

項目間の流用については会長に一任する。

平成27年7月16日 提出

平成27年7月 日

全国森林環境税創設促進議員連盟

会 長 板 垣 一 徳

平成 27 年度会費について

平成 27 年度会費の額及び納入時期、納入方法について次のとおり定める。

1 会費の額

1 市町村議会当たり 2 万円とする。

2 納入時期

平成 27 年 9 月末日までとする。

3 納入方法

会員市町村議会は、会長が定めた金融機関の本連盟預金口座へ納入するものとする。

※ 定期総会終了後、納付書を送付しますので、これにより納入願います。

宣 言

国土面積の3分の2を占める森林は、木材等林産物の供給をはじめ、地球温暖化の防止や国土の保全、水資源の涵養、土砂災害防止、生物多様性保全、自然環境の保持など、多様な公益的機能を有しており、国民生活と切り離すことのできない貴重な財産である。

この緑豊かな国土を保全し、未来の子どもたちに受け継いでいくことは、森林の恵みを受けて現在を生きる私たち国民に課せられた責務である。

しかし、この生命の源である水と空気と土を育み、緑の国土を守っている我が国の山村は、木材価格の暴落・低迷や林業従事者の高齢化・後継者不足などにより、生業としての林業は衰退を余儀なくされ、極めて深刻かつ危機的な状況での自治体運営を迫られている。その結果、山そのものが荒廃し、自然災害等の脅威に対して、国民の生命・財産が危険にさらされるといった事態も生じている。

川上の山村と川下の都市は、今こそ手を携えて、この緑豊かな美しい国土と山村を守り、国民一人ひとりが安心して暮らせる資源循環型社会を実現し、自律的で持続的な社会を創生していかなければならない。

私たち「全国森林環境税創設促進議員連盟」は、森林が果たす公益的機能とその重要性を広く国民に訴えるとともに、森林・林業・山村対策の抜本的な強化をはかるため、二酸化炭素排出源を課税対象として最も重要な機能を有する森林の整備・保全等を市町村が推進するために必要な森林吸収源対策及び地方の地球温暖化対策に関する財源確保のための、新たな税財源である「全国森林環境税」の早期実現、「石油石炭税の税率の特例措置」による税収の一定割合を市町村の森林面積に応じて譲与する仕組みの構築を目指すとともに、「財政面の対応」として、森林整備を行う施業者に負担を求めない措置を講ずるよう、全国の関係市町村議会が一致団結し、より強力に運動を展開することをここに宣言する。

平成27年7月16日

全国森林環境税創設促進議員連盟「第22回定期総会」

全国森林環境税創設促進議員連盟規約

平成 6 年10月 7 日
連 盟 規 約 第 1 号

第1章 総 則

第1条 本会は、全国森林環境税創設促進議員連盟と称する。

第2条 本会の事務所は、会長の定めるところにおく。

第3条 本会は、森林環境税の創設に賛同する市町村議会及び議員をもって組織する。

第4条 本会は、森林のもつ公益的な機能と役割を広く国民に訴え森林環境税創設の早期実現をめざすとともに、関係市町村の振興を図ることを目的とする。

第5条 前条の目的を達成するため次の事業を行う。

- (1) 調査・研究に関する事項
- (2) 陳情・請願に必要な事項
- (3) その他本会の目的に必要な事項

第2章 会 員

第6条 本会に加入しようとするものは、加入申し込み書を会長宛に提出し、会長の承認を得るものとする。

第7条 本会を脱会しようとするものは、脱会届を提出しなければならない。

第3章 機 関

第1節 役 員

第8条 本会に次の役員をおく。選出は役員選出規定による。

会 長	1 名
副会長	若干名
理 事	若干名
監 事	2 名

第9条 役員は、総会において選任する。

2 役員に欠員が生じたときは、役員会において選任する。

3 前項の規定により新たに選任された役員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 第2項の役員の候補者は、欠員となった役員の所属する議会から選出するものとする。
ただし、各ブロックにおいて選出した場合は、当該各ブロックから選出された者を候補者とする。

第10条 会長は、会務を総理し、本会を代表する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長が事故又は欠員のときはその職務を代行する。

3 理事は、本会の重要事項を審議する。

4 監事は、会務の執行及び会計の適否を監査する。

第11条 役員の任期は2年とする。ただし再選は妨げない。

2 役員は、その任期が満了したときにおいても後任者が選任されるまでの間、その職務を行う。

第2節 総 会

第12条 総会は、定期総会及び臨時総会の2種類とする。

2 定期総会は、年1回これを招集する。

3 臨時総会は、役員会で必要と認めた時これを招集する。

第13条 総会に附議すべき事項は次のとおりとする。

- (1) 規約の変更
- (2) 当年度の活動計画及び収入支出予算
- (3) 前年度の収入支出決算報告

(4) その他役員会で重要と認めた事項

2 前項第2号に規定する当年度の活動計画若しくは収入支出予算に補正（以下この項において「予算等の補正」という。）が必要な場合で総会を開く暇がない場合の予算等の補正については、会長が役員会に諮って補正することができる。その場合の補正については、次の総会で承認を得るものとする。

第14条 総会の議事は、出席会員の過半数をもって決する。可否同数のときは、議長の決するところによる。

第15条 総会は会長が招集し、議長は会長が指名する。

第3節 役員会

第16条 役員会の議事は、出席役員の過半数をもって決する。可否同数のときは、議長の決するところによる。

第17条 役員会の議事は、書面審議をもってこれに代えることができる。

第18条 役員会の招集者及び議長には、会長がこれにあたる。

第18条の2 役員会にブロック会議をおく。

2 ブロック会議は、役員会に意見を述べ、議事を提出することができる。

3 ブロック会議の議長には、会長及び副会長があたる。

第4節 専門委員会及び顧問

第19条 本会に必要な事項を調査するため、常設又は臨時の専門委員会をおくことができる。

2 専門委員会委員は、役員及び学識経験を有する者のうちから、役員会に諮って会長がこれを委嘱する。

第20条 本会に顧問若干名をおくことができる。

2 顧問には学識経験を有する者のうちから、役員会に諮って会長がこれを委嘱する。

3 顧問は、役員会の諮問に応じ、意見を開陳するものとする。

第5節 幹事

第21条 本会に幹事をおき、この会の事務処理にあたる。

2 幹事は、会長が指名するものとする。

第4章 会 計

第22条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第23条 本会の経費は、次の収入をもってこれにあてる。

(1) 会員の分担金（会費）

(2) 有志の寄付金

(3) 雑収入

2 前項第1号会員の分担金額は、総会において決める。

3 会長は、支出金の支出に充てるため、一時借入金の借入れを必要と認めるときは、一時借入金の額、借入先、借入期間及び利率を定めて金融機関から借入れることができるものとする。ただし、一時借入金を必要としなくなったときは、速やかに返納しなければならない。

第5章 雑 則

第24条 本会則に規定するもののほか、会務執行に関する事項は役員会の決議でこれを決める。

附 則

この規約は、平成6年10月7日から施行する。

附 則

この規約は、平成9年8月1日から施行する。

附 則

この規約は、平成 15 年 7 月 11 日から施行する。

附 則

この規約は、平成 16 年 7 月 16 日から施行する。

附 則

この規約は、平成 18 年 11 月 21 日から施行する。

附 則

この規約は、平成 23 年 7 月 14 日から施行し、改正後の議員連盟規約の規定は、平成 23 年 6 月 22 日から適用する。

附 則

この規約は、平成 26 年 7 月 17 日から施行する。

全国森林環境税創設促進議員連盟名簿

平成27年6月30日現在

○顧 問

衆議院議員 中 谷 元（高知県第2選挙区）

衆議院議員 斎 藤 洋 明（比例北信越）

○オブザーバー

衆議院議員 長 島 忠 美（新潟県第5選挙区）

○会 長

ブロック	都道府県名	氏 名	議会名	所在地	電話番号
北 陸 信 越	新 潟	板 垣 一 徳	村 上 市	村上市三之町1番1号	0254-53-3219

○副会長

ブロック	都道府県名	氏 名	議会名	所在地	電話番号
北海道	北海道	杉 山 勝 雄	美 瑛 町	上川郡美瑛町本町4丁目6番1号	0166-92-4472
東 北	福 島	五十嵐 司	南 会 津 町	南会津郡南会津町田島字後原甲3531番地1	0241-62-6310
関 東	埼 玉	笠 原 宏 平	秩 父 市	秩父市下吉田6585-2	0494-72-2122
北 陸 信 越	長 野	岩 佐 孝 和	大 桑 村	木曾郡大桑村大字長野2778番地	0264-55-3080
東 海	岐 阜	中 田 清 介	高 山 市	高山市花岡町2丁目18番地	0577-35-3152
近 畿	和歌山	吉 田 克 己	田 辺 市	田辺市新屋敷町1番地	0739-26-9940
中 国	鳥 取	牧 田 武 文	三 朝 町	東伯郡三朝町大字大瀬999番地2	0858-43-3511
四 国	高 知	今 井 安 博	大 豊 町	長岡郡大豊町高須231番地	0887-72-0450
九 州	大 分	嶋 崎 健 二	日 田 市	日田市田島2丁目6番1号	0973-22-8214

○理 事

ブロック	都道府県名	氏 名	議会名	所在地	電話番号
北海道	北海道	菅 原 正 久	黒 松 内 町	寿都郡黒松内町字黒松内302番地1	0136-72-3314
		木 下 一 己	下 川 町	上川郡下川町幸町63番地	01655-4-2511
東 北	青 森	工 藤 正 廣	十 和 田 市	十和田市西十二番町6番1号	0176-51-6781
	岩 手	加 藤 久 民	岩 泉 町	下閉伊郡岩泉町岩泉字惣畑59番地5	0194-22-2111
	宮 城	大 須 賀 啓	大 和 町	黒川郡大和町吉岡字町裏16番地	022-345-7506
	秋 田	小 林 信	上小阿仁村	北秋田郡上小阿仁村小沢田字向川原118	0186-77-2226
	山 形	渋 谷 耕 一	鶴 岡 市	鶴岡市馬場町9番25号	0235-25-2111
関 東	群 馬	熊 川 一	嬬 恋 村	吾妻郡嬬恋村大字大前110番地	0279-96-1972
	東 京	前 田 悦 男	奥 多 摩 町	西多摩郡奥多摩町氷川215番地6	0428-83-2302
	神奈川	岩 澤 敏 雄	清 川 村	愛甲郡清川村煤ヶ谷2216番地	046-288-1576
	山 梨	望 月 十四朗	早 川 町	南巨郡早川町高住758番地	0556-45-2511

○理 事

ブロック	都道府県名	氏 名	議会名	所在地	電話番号
北 陸 信 越	富 山	水 野 仁 士	朝 日 町	下新川郡朝日町道下1133番地	0765-83-1100
	福 井	高 岡 和 行	大 野 市	大野市天神町1番1号	0779-66-1111
東 海	静 岡	植 田 裕 明	藤 枝 市	藤枝市岡出山1-11-15	054-643-3552
	愛 知	土 屋 浩	設 楽 町	北設楽郡設楽町田口字辻前14番地	0536-62-0532
	三 重	樋 口 雄 史	熊 野 市	熊野市井戸町796	0597-85-2210
近 畿	滋 賀	藤 田 啓 仁	栗 東 市	栗東市安養寺一丁目13-33	077-551-0137
	兵 庫	能 見 勇八郎	朝 来 市	朝来市山東町楽音寺95番地	079-676-2082
	奈 良	中 南 太 一	十 津 川 村	吉野郡十津川村大字小原225番地1	0746-62-0002
中 国	島 根	岩 田 明 人	奥 出 雲 町	仁多郡奥出雲町横田1037番地	0854-52-2678
	岡 山	草 刈 勇 一	西 栗 倉 村	英田郡西栗倉村大字影石2番地	0868-79-2111
	広 島	中 本 正 廣	安芸太田町	山県郡安芸太田町大字戸河内784番地1	0826-28-1965
四 国	徳 島	大 浦 忠 司	三 好 市	三好市池田町シンマチ1500-2	0883-72-7630
	香 川	関 洋 三	まんのう町	仲多度郡まんのう町吉野下430番地	0877-73-0109
	愛 媛	高 橋 末 廣	久万高原町	上浮穴郡久万高原町久万188番地	0892-21-1111
九 州	福 岡	上 野 彰	那 珂 川 町	筑紫郡那珂川町西隈1-1-1	092-953-2211
	佐 賀	黒 田 利 人	佐 賀 市	佐賀市栄町1番1号	0952-40-7310
	熊 本	山 下 力	湯 前 町	球磨郡湯前町上里1989-1	0966-43-4111
	宮 崎	那 須 清	椎 葉 村	東臼杵郡椎葉村大字下福良1447-20	0982-67-3209
	鹿児島	前 田 和 文	伊 佐 市	伊佐市大口里1888番地	0995-23-1335

○監 事

ブロック	都道府県名	氏 名	議会名	所在地	電話番号
東 北	山 形	伊 藤 重 廣	小 国 町	西置賜郡小国町大字小国小坂町2-70	0238-62-2111
北 陸 信 越	新 潟	近 良 平	関 川 村	岩船郡関川村大字下関912番地	0254-64-1441

○事務局

ブロック	都道府県名	役 職	氏 名	議会名	所在地	電話番号
北 陸 信 越	新 潟	幹 事 長	大 滝 国 吉	村 上 市	村上市三之町1番1号	0254-53-1275
北 陸 信 越	新 潟	総務幹事	大 滝 久 志	村 上 市	村上市三之町1番1号	0254-53-1275
北 陸 信 越	新 潟	会計幹事	川 村 敏 晴	村 上 市	村上市三之町1番1号	0254-53-1275

全国森林環境税創設促進議員連盟加入議会名簿

平成27年6月30日現在

ブロック名	都道府県名	議 会 名				会員数
北海道	北海道	びえいちょう 美 瑛 町議会	ほろかないちょう 幌 加 内 町 議会	おけとちょう 置 戸 町 議会	なかがわちょう 中 川 町 議会	27
		やくもちょう 八 雲 町 議会	とうまちょう 当 麻 町 議会	かみかわちょう 上 川 町 議会	びふかちょう 美 深 町 議会	
		つべつちょう 津 別 町 議会	まつまえちょう 松 前 町 議会	とうべつちょう 当 別 町 議会	りくべつちょう 陸 別 町 議会	
		ひがしかぐらちょう 東 神 楽 町 議会	びつぷちょう 比 布 町 議会	たかすちょう 鷹 栖 町 議会	あいべつちょう 愛 別 町 議会	
		しもかわちょう 下 川 町 議会	くろまつないちょう 黒 松 内 町 議会	きょうごくちょう 京 極 町 議会	しままきむら 島 牧 村 議会	
		よいちちょう 余 市 町 議会	みなみふらのちょう 南 富 良 野 町 議会	にせこちょう ニセコ町議会	たきのうえちょう 滝 上 町 議会	
		らんこしちょう 蘭 越 町 議会	えんがるちょう 遠 軽 町 議会	しむかつぶむら 占 冠 村 議会		
東 北	青森県	しんごうむら 新 郷 村 議会	とうほくまち 東 北 町 議会	たっこまち 田 子 町 議会	ふかうらまち 深 浦 町 議会	12
		とわだし 十 和 田 市 議会	はしかみちょう 階 上 町 議会	さんのへまち 三 戸 町 議会	なんぶちょう 南 部 町 議会	
		ごのへまち 五 戸 町 議会	なかどまりまち 中 泊 町 議会	ろっかしよそん 六ヶ所村議会	よこはまちょう 横 浜 町 議会	
	岩手県	いわいずみちょう 岩 泉 町 議会	くずまきちょう 葛 巻 町 議会	すみたちょう 住 田 町 議会	いわてまち 岩 手 町 議会	6
		いちのへまち 一 戸 町 議会	にしわがまち 西 和 賀 町 議会			
	宮城県	たいわちょう 大 和 町 議会	しちかしゆくまち 七ヶ宿町議会	とめし 登 米 市 議会	かみまち 加 美 町 議会	4
	秋田県	かみこあにむら 上小阿仁村議会	うごまち 羽 後 町 議会	ひがしなるせむら 東 成 瀬 村 議会	きたあきたし 北 秋 田 市 議会	5
		ゆざわし 湯 沢 市 議会				
	山形県	かねやままち 金 山 町 議会	おぐにまち 小 国 町 議会	もがみまち 最 上 町 議会	にしかわまち 西 川 町 議会	10
		あさひまち 朝 日 町 議会	いいでまち 飯 豊 町 議会	つるおかし 鶴 岡 市 議会	おおえまち 大 江 町 議会	
		しらたかまち 白 鷹 町 議会	まむろがわまち 真 室 川 町 議会			
	福島県	いわきし いわき市議会	ひのえまたむら 檜 枝 岐 村 議会	しもごうまち 下 郷 町 議会	ただみまち 只 見 町 議会	25
		あいづわかまつし 会津若松市議会	しょうわむら 昭 和 村 議会	ふるどのまち 古 殿 町 議会	なみえまち 浪 江 町 議会	

ブロック名	都道府県名	議 会 名				会員数
	福島県	みしままち 三 島 町議会	こおりやまし 郡 山 市議会	かねやままち 金 山 町議会	ばんだいまち 磐 梯 町議会	
		かわうちむら 川 内 村議会	いいたてむら 飯 舘 村議会	こおりまち 桑 折 町議会	ならはまち 檜 葉 町議会	
		おおたまむら 大 玉 村議会	にしあいづまち 西 会 津 町議会	たむらし 田 村 市議会	みなみあいづまち 南 会 津 町議会	
		やないづまち 柳 津 町議会	いなわしろまち 猪 苗 代 町議会	てんえいむら 天 栄 村議会	くにみまち 国 見 町議会	
		あいづみさとまち 会津美里町議会				
関 東	群馬県	つまごいむら 嬬 恋 村議会	しもにたまち 下 仁 田 町議会	なかのじょうまち 中 之 条 町議会		3
	埼玉県	ひがしちぶむら 東 秩 父 村 議 会	み な の ま ち 皆 野 町 議 会	ち ち ぶ し 秩 父 市 議 会	よ こ ぜ ま ち 横 瀬 町 議 会	7
		お が の ま ち 小 鹿 野 町 議 会	な が と ろ ま ち 長 瀬 町 議 会	お ご せ ま ち 越 生 町 議 会		
	東京都	おくたままち 奥 多 摩 町 議 会	ひ の は ら む ら 檜 原 村 議 会	ひ の で ま ち 日 の 出 町 議 会	お う め し 青 梅 市 議 会	5
		あきる ^{のし} あきる野市議会				
	神奈川県	きよかわむら 清 川 村 議 会	やまきたまち 山 北 町 議 会			2
	山梨県	はやかわちょう 早 川 町 議 会	おおつきし 大 月 市 議 会	なんぶちょう 南 部 町 議 会	みのぶちょう 身 延 町 議 会	7
		こすげそん 小 菅 村 議 会	やまなし 山 梨 市 議 会	たばやまむら 丹 波 山 村 議 会		
北陸・信越	新潟県	か も し 加 茂 市 議 会	ゆざわまち 湯 沢 町 議 会	せきかわむら 関 川 村 議 会	しばたし 新 発 田 市 議 会	14
		むらかみし 村 上 市 議 会	つなんまち 津 南 町 議 会	たいないし 胎 内 市 議 会	みなみうおぬまし 南 魚 沼 市 議 会	
		あがのし 阿 賀 野 市 議 会	あ が ま ち 阿 賀 町 議 会	あわしまうらむら 粟 島 浦 村 議 会	うおぬま し 魚 沼 市 議 会	
		せいろうまち 聖 籠 町 議 会	かりわむら 刈 羽 村 議 会			
	富山県	あさひまち 朝 日 町 議 会				1
	福井県	おおのし 大 野 市 議 会	いけだちょう 池 田 町 議 会	ふくいし 福 井 市 議 会	つるがし 敦 賀 市 議 会	10
		おばまし 小 浜 市 議 会	みなみえちぜんちょう 南 越 前 町 議 会	えちぜん し 越 前 市 議 会	さばえ し 鯖 江 市 議 会	
		かつやまし 勝 山 市 議 会	おおいちょう お おい 町 議 会			

ブロック名	都道府県名	議 会 名				会員数
	長野県	おおしかむら 大 鹿 村議会	はくばむら 白 馬 村議会	おおくわむら 大 桑 村議会	あ ち む ら 阿 智 村議会	32
		おうたきむら 王 滝 村議会	きそむら 木 祖 村議会	ひらやむら 平 谷 村議会	のざわおんせんむら 野沢温泉村議会	
		さかえむら 栄 村議会	しののまち 信 濃 町議会	きじまだいらむら 木島平村議会	おたりむら 小 谷 村議会	
		ねばむら 根 羽 村議会	たてしなまち 立 科 町議会	たかぎむら 喬 木 村議会	てんりゅうむら 天 龍 村議会	
		みなみあいきむら 南相木村議会	まつかわむら 松 川 村議会	あげまつまち 上 松 町議会	みなみまきむら 南 牧 村議会	
		かわかみむら 川 上 村議会	なぎそまち 南木曾町議会	しもじょうむら 下 條 村議会	いけだまち 池 田 町議会	
		きそまち 木 曾 町議会	いなし 伊 那 市議会	まつかわまち 松 川 町議会	とよおかむら 豊 丘 村議会	
		やすおかむら 泰 阜 村議会	あなんちょう 阿 南 町議会	さくほまち 佐久穂町議会	うるぎむら 売 木 村議会	
東 海	岐阜県	やまがたし 山 県 市議会	たかやまし 高 山 市議会	しらかわちょう 白 川 町議会	なかつがわし 中津川市議会	12
		えなし 恵 那 市議会	ひがししらかわむら 東白川村議会	もとすし 本 巣 市議会	ぐじょうし 郡 上 市議会	
		せきし 関 市議会	げろし 下 呂 市議会	ひだし 飛 騨 市議会	いびがわちょう 揖斐川町議会	
	静岡県	もりまち 森 町議会	はまつし 浜 松 市議会	かわねほんちょう 川根本町議会	ふじえだし 藤 枝 市議会	4
	愛知県	とうえいちょう 東 栄 町議会	とよねむら 豊 根 村議会	したらちょう 設 楽 町議会	しんしろし 新 城 市議会	4
	三重県	みはまちょう 御 浜 町議会	おわせし 尾 鷲 市議会	くまのし 熊 野 市議会	わたらいちょう 度 会 町議会	8
		まつさかし 松 阪 市議会	つし 津 市議会	きほくちょう 紀 北 町議会	おおだいちょう 大 台 町議会	
近 畿	滋賀県	たがちょう 多 賀 町議会	りつとうし 栗 東 市議会	こうかし 甲 賀 市議会		3
	兵庫県	あさごし 朝 来 市議会	たかちょう 多 可 町議会	やぶし 養 父 市議会		3
	奈良県	みつえむら 御 杖 村議会	そにむら 曽 爾 村議会	とつかわむら 十津川村議会	のせがわむら 野迫川村議会	12
		かわかみむら 川 上 村議会	よしのちょう 吉 野 町議会	しもきたやまむら 下北山村議会	かみきたやまむら 上北山村議会	
		くろたきむら 黒 滝 村議会	てんかわむら 天 川 村議会	ひがしよしのむら 東吉野村議会	ごじょうし 五 條 市議会	
	和歌山県	こうやちょう 高 野 町議会	きたやまむら 北 山 村議会	ゆあさちょう 湯 浅 町議会	はしもとし 橋 本 市議会	20

ブロック名	都道府県名	議 会 名				会員数
	和歌山県	こざがわちょう 古座川町議会	くしもとちょう 串 本 町議会	かつらぎちょう かつらぎ町議会	なちかつうらちょう 那智勝浦町議会	
		すさみちょう すさみ町議会	かみとんだちょう 上富田町議会	ひろがわちょう 広 川 町議会	しんぐうし 新 宮 市議会	
		た な べ し 田 辺 市議会	しらはまちょう 白 浜 町議会	ありだがわちょう 有田川町議会	ひだかがわちょう 日高川町議会	
		みはまちょう 美 浜 町議会	くどやまちょう 九度山町議会	いなみちょう 印 南 町議会	たいじちょう 太 地 町議会	
中 国	鳥取県	こうふちょう 江 府 町議会	ちづちょう 智 頭 町議会	みささちょう 三 朝 町議会	ひのちょう 日 野 町議会	11
		にちなんちょう 日 南 町議会	いわみちょう 岩 美 町議会	わかさちょう 若 桜 町議会	とつとりし 鳥 取 市議会	
		だいせんちょう 大 山 町議会	くらよしし 倉 吉 市議会	なんぶちょう 南 部 町議会		
	島根県	おくいずちょう 奥出雲町議会	いinnanちょう 飯 南 町議会	うんなんし 雲 南 市議会		3
	岡山県	にしあわくらそん 西栗倉村議会	しんじょうそん 新 庄 村議会	かがみのちょう 鏡 野 町議会		3
	広島県	あきおおたちょう 安芸太田町議会				1
四 国	徳島県	かみやまちょう 神 山 町議会	さなごうちそん 佐那河内村議会	かみかつちょう 上 勝 町議会	み ま し 美 馬 市議会	8
		み よ し 三 好 市議会	かいようちょう 海 陽 町議会	なか ち ょう 那 賀 町議会	ひがし ちょう 東みよし町議会	
	愛媛県	とべちょう 砥 部 町議会	まつのちょう 松 野 町議会	いかたちょう 伊 方 町議会	いまばりし 今 治 市議会	7
		くまこうげんちょう 久万高原町議会	きほくちょう 鬼 北 町議会	せいよし 西 予 市議会		
	香川県	まんのうちょう まんのう町議会	みきちょう 三 木 町議会			2
	高知県	おおとちょう 大 豊 町議会	とさちょう 土 佐 町議会	おおかわむら 大 川 村議会	もとやまちょう 本 山 町議会	21
		ゆすはらちょう 檮 原 町議会	うまじむら 馬 路 村議会	きたがわむら 北 川 村議会	いの ちょう い の 町議会	
		こう ち し 高 知 市議会	つの ちょう 津 野 町議会	なかとさちょう 中土佐町議会	に よどがわちょう 仁淀川町議会	
		ひ だ か む ら 日 高 村議会	くろしおちょう 黒 潮 町議会	しまんとちょう 四万十町議会	みはらむら 三 原 村議会	
		さかわちょう 佐 川 町議会	やすだちょう 安 田 町議会	とうようちょう 東 洋 町議会	げいせいむら 芸 西 村議会	
		た の ちょう 田 野 町議会				
九 州	福岡県	あ か む ら 赤 村議会	ひろかわまち 広 川 町議会	ささぐりまち 篠 栗 町議会	そえだまち 添 田 町議会	13

ブロック名	都道府県名	議 会 名				会員数
	福岡県	なかがわまち 那珂川町議会	ひさやままち 久山町議会	たちあらいまち 大刀洗町議会	おおきまち 大木町議会	
		うきはし うきは市議会	やめし 八女市議会	みやこまち みやこ町議会	おおかわし 大川市議会	
		ちくしのし 筑紫野市議会				
	佐賀県	さがし 佐賀市議会				1
	熊本県	ゆのまえまち 湯前町議会	みなみおぐにまち 南小国町議会	みずかみむら 水上村議会	たらぎまち 多良木町議会	14
		たかもりまち 高森町議会	さがらそん 相良村議会	いつきむら 五木村議会	あさざりちょう あさざり町議会	
		やまとちょう 山都町議会	やまえむら 山江村議会	くまむら 球磨村議会	にしきまち 錦町議会	
		おぐにまち 小国町議会	やつしろし 八代市議会			
	大分県	ひたし 日田市議会	ここのえまち 九重町議会	たけたし 竹田市議会	くすまち 玖珠町議会	5
		さいきし 佐伯市議会				
	宮崎県	にしめらそん 西米良村議会	しいばそん 椎葉村議会	もろつかそん 諸塚村議会	さいとし 西都市議会	6
		みさとちょう 美郷町議会	きじょうちょう 木城町議会			
	鹿児島県	いさし 伊佐市議会	きりしまし 霧島市議会	あくねし 阿久根市議会		3
合 計						334

定 期 総 会 開 催 一 覧

回	期 日	場 所	ブロック	記念講演演題・講師
1	H 6. 10. 7	山形県 (温海町) 温海町ふれあいセンター	東 北	「なぜ森林交付税が必要か」 明海大学教授 森 厳 夫 氏
2	H 7. 8. 25	新潟県 (新潟市) 自 治 会 館	北 陸 信 越	「フォレスター」への期待 新潟大学農学部教授 竹 内 公 男 氏
3	H 8. 8. 5	新潟県 (新潟市) 自 治 会 館	北 陸 信 越	「木の文化と伝統技術」 新潟職業能力開発短大助教授 村尾欣一 氏
4	H 9. 8. 1	北海道 (美瑛町) 国 立 大 雪 青 年 の 家	北海道	「森林の保全―守る、作る、再生する―」 北海道大学農学部附属演習林教授 松 田 彊 氏
5	H 10. 7. 22	高知県 (高知市) 高 知 新 聞 放 送 会 館	四 国	「日本林業再建の筋書き」 筑波大学教授 熊 崎 實 氏
6	H 11. 7. 22	東京都 (千代田区) 憲 政 記 念 館	関 東	「分権時代における林政の基本方向」-森林交付税の意義- 明海大学教授 森 厳 夫 氏
7	H 12. 7. 19	福島県 (会津若松市) 丸 峰 観 光 ホ テ ル	東 北	「木を育て森に生きる」 ㈱日本林業経営者協会婦人部会部長 MORIMORI ネットワーク代表 山 縣 睦 子 氏
8	H 13. 7. 4	鳥取県 (三朝町) 三朝町総合文化ホール	中 国	「森を支える地方財政に」 鳥取県知事 片 山 善 博 氏
9	H 14. 7. 12	福岡県 (久留米市) ホテルニュープラザ	九 州	「自然に生きる」 作 家 安 部 龍 太 郎 氏
10	H 15. 7. 11	岐阜県 (高山市) 高山グリーンホテル	東 海	「人類の未来を決める森」 工芸家 稲 本 正 氏
11	H 16. 7. 16	兵庫県 (三田市) 神戸三田新阪急ホテル	近 畿	「いのちを育み国を守る森」 京都大学名誉教授 河 合 雅 雄 氏
12	H 17. 7. 7	東京都 (昭島市) フォレスト・イン昭和館	関 東	「山村の暮らしとマタギの世界」 作 家 熊 谷 達 也 氏 (第131回 平成16年度直木賞受賞作家)
13	H 18. 7. 13	新潟県 (新潟市) ホ テ ル 日 航 新 潟	北 陸 信 越	「縄文文化から日本の自然を考える」 -自然とつきあう技と地域の物語づくり- 新潟大学工学部教授 大 熊 孝 氏
14	H 19. 7. 12	高知県 (高知市) 三 翠 園	四 国	「高知県森林環境税～これまでとこれから～」 高知大学大学院・黒潮圏海洋科学研究科 教 授 飯 國 芳 明 氏
15	H 20. 7. 10	埼玉県 (秩父市) 農 園 ホ テ ル	関 東	「森と水の力を未来につなぐ」 埼玉県秩父市長 栗 原 稔 氏
16	H 21. 7. 9	長野県 (松本市) ホ テ ル 翔 峰	北 陸 信 越	「森・文化・人間」 信州大学名誉教授農学博士 菅 原 聰 氏
17	H 22. 7. 15	和歌山県 (田辺市) ガーデンホテルハナヨ	近 畿	「南方熊楠と熊野の森」 関西大学人間健康学部 准教授 安 田 忠 典 氏
18	H 23. 7. 14	鳥取県 (三朝町) 三朝町総合文化ホール	中 国	「県民と共に進める森林(もり)づくり」 鳥取県知事 平 井 伸 治 氏
19	H 24. 7. 12	北海道 (美瑛町) 美瑛町町民センター	北海道	「森をまもり、暮らしを豊かに」 北海道大学大学院農学研究科教授 柿 澤 宏 昭 氏
20	H 25. 7. 11	福島県 (南会津町) 御蔵入交流館	東 北	「今後の地方と林業の活性化」 (株)日本総合研究所 調査部 主席研究員 藻 谷 浩 介 氏

回	期 日	場 所	ブロック	記念講演演題・講師
21	H 26. 7. 17	大分県（日田市） 日田市民文化会館パトリア日田	九 州	「山村の存在が問われる時代」 九州大学大学院農学研究院・教授 佐 藤 宣 子 氏
22	H 27. 7. 16	新潟県（村上市） 村上市民ふれあいセンター	北 陸 信 越	「森林の役割と地方創生について」（仮） 地方創生担当大臣 石 破 茂 氏（予定）



新潟県無形民俗文化財「村上大祭」



国の名勝天然記念物「笹川流れ」



岩船産コシヒカリの「はさがけ」



新潟県無形民俗文化財「大須戸能」



球根生産量日本一「クロッカス」

全国森林環境税創設促進議員連盟

〒958-8501

新潟県村上市三之町1番1号
村上市議会事務局内

TEL・FAX 0254-53-1275 (直通)

E-mail shinrin@city.murakami.lg.jp